

は じ め に

三朝町教育委員会では、本町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策についての根本となる方針を定めた「三朝町教育大綱」に基づき、保育所・こども園・学校・家庭・地域・行政が一体となって三朝の子どもたちを育てていくために、“みささっ子”の育成に特化した「みささっ子教育ビジョン」を策定しています。

「みささっ子教育ビジョン」は令和7年度に見直しを行い、基本理念にウェルビーイングの概念である「幸せ」を加えた「幸せな未来を創造し ふるさとを愛する やさしくたくましい みささっ子の育成」に改正されました。

子どもたちのウェルビーイングを高めるには、教職員をはじめとした学校全体のウェルビーイングが大切です。そのためには、地域社会における多様な個人が、学校との関わりや地域での学びを通じ、将来にわたってそれぞれに多様な幸せや生きがいを感じることができる社会とすることが重要です。

本書は、多様化する社会情勢、生涯学習を取り巻く環境の変化に対応するため、「みささっ子教育ビジョン」及び令和7年度に策定された新たな「三朝町生涯学習推進プラン」の施策の具現化に向けて、単年度の事業目標を定めた「三朝町教育事業計画」です。

学校教育においては平成31年に小学校が統合され、令和6年には小学校の新校舎が完成し、新たな環境での学びがスタートしました。本年度は、小学校教育から中学校教育への円滑な移行が図られるよう、また、教職員が子どもたちの義務教育9年間の全体像を把握し、系統性・連続性に配慮した教育活動に取り組めるよう、さらには子どもたちが三朝町で育ったことに誇りを持てるよう、「小中一貫教育」の形を作り上げていかなければなりません。

一方では、学校以外での多様な学びにより、一人ひとりにあった多様な教育機会の選択肢を広げることも必要と考えています。

社会教育においては、町民の皆さまが「いつでも、どこでも、自ら進んで」学べる環境の整備、「町民一スポーツ」の推進、図書館機能の充実、日本遺産でもある国宝三徳山投入堂や、現在調査を行っている神倉後口山遺跡をはじめとする三朝町内にある文化財の文化財的価値の向上を図るなど、町民全ての皆さまのウェルビーイングを高めることに努めてまいります。

「“ふるさと”を輝かせ 心豊かに学び合う“みささ人（びと）”の育成」という三朝町教育大綱の基本理念のもと、本計画を推進します。ふるさと三朝を愛する心を培い、地域コミュニティの中で相互に関わり合いながら、生涯にわたって学び続けること（みささ教育）で、個人が幸せや生きがいを実感し、社会全体が共に豊かになるよう“みささ人”の育成を目指していきます。

「みささ教育」のさらなる発展に向けた格別のご協力とご参画を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和8年6月

三朝町教育委員会教育長 塩谷 俊樹

目 次

1	三朝町の義務教育における現状と課題	
(1)	児童生徒数の推移	1
(2)	学力・学習の状況	2
(3)	豊かな心を育む教育活動	3
(4)	体力・運動の状況	4
(5)	いじめ・不登校の防止	5
(6)	特別支援教育における支援体制	5
(7)	子どもの貧困問題への対応	5
(8)	学校教育施設の現状	6
2	令和8年度三朝町教育委員会の主要課題とその取り組み	7
3	学社連携組織	13
4	学 校 教 育	
	令和8年度 三朝町立学校重点施策	14
	令和8年度 三朝小学校 学校経営方針	15
	令和8年度 三朝中学校 学校経営方針	17
5	社 会 教 育	
	社会教育一般	19
	人 権 教 育	21
	社 会 体 育	24
	体 育 協 会	25
	文化・文化財	26
6	社会教育施設等	
	みささ図書館	29
	調理センター	32
7	三朝町教育委員会事務局関係事業一覧	33
8	三朝町教育委員会事務局関係職員配置図	42
	参 考 資 料	43

(別冊) 教育関係委員等名簿

